

フルートの小部屋 Vol.4

大塚 茜(フルート)

<ゲスト>石川悠子(ピアノ)

清水詩織(チェロ)

6月24日(金)

19時開演

(18時半開場)

会場:ラリール

地下鉄丸の内線 茗荷谷駅徒歩6分

入場料:4,000円(全席自由席)

ワイン・ドリンク付



☆プログラムは当日のお楽しみ!

主催:フロレスタン

チケットの予約及びお問い合わせ:(株)フロレスタン

Tel.03-6457-4695 <http://www.florestan.co.jp>

Plofile

大塚 茜(フルート)

福岡県出身。

桐朋学園大学短期大学部専攻科及び研究生修了。

これまでに野口龍、石田光江、各氏に師事。

2008年ルーマニア国際音楽コンクールにて全部門最優秀賞受賞、併せて管楽器部門第1位、オーディエンス賞を受賞。

2009年、ルーマニアへ演奏旅行に招かれ、ブカレストのカンタクジノ宮殿にて受賞コンサートを行う。これまでにチェコフィルハーモニー六重奏団やハンガリーのコダーイ弦楽四重奏団などと共演。三大都市オーケストラ公演として、2009年に尾高尚忠作曲フルート協奏曲、2010年にイバール作曲フルート協奏曲を、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。

2006年にフルートカルテット『レ・フィーユ』を結成し、定期的にコンサートを活動している。

現在、パウエルフルートアカデミー講師を務めると共に、ソロリサイタルを行うなど、各地で幅広い演奏活動を展開している。

大塚 茜ブログ

http://angel.ap.teacup.com/akane_o/

石川悠子(ピアノ)

東京音楽大学卒業後、米国ノースウェスタン大学音楽学部修士課程を首席で修了。

シカゴ交響楽団協奏曲コンクール特別審査員賞受賞。

第13回コンセール・ヴィヴァン新人オーディション優秀賞受賞。

今までロックポート室内楽音楽祭、ニューオーリンズ音楽祭、ボードウィン国際室内楽音楽祭等にてアンサンブルの研鑽を積む。2006年コロラド州アスペン音楽祭の公式器楽伴奏者。

ピアノを勝郁子、竹尾聡子、故レナード・ホカンソン、アラン・チョウ、室内楽をリタ・スローン各氏に師事。

2008年より「丸ビル35コンサート」の「アンサンブル・シリーズ」を立ち上げ、企画演奏を行っている。現在アンサンブル・ピアニストとして幅広く活動。

石川悠子ブログ

<http://enharmonicmodulation.cocolog-nifty.com/blog/>

清水詩織(チェロ)

東京都小平市出身。7歳よりチェロを始める。

桐朋学園大学音楽学部付属子供のための音楽教室、桐朋女子高等学校音楽科を経て、2008年、桐朋学園大学音楽学部演奏学科を卒業。

同高校、同大学共に卒業演奏会に出演。

2006年、第7回ピバホールチェロコンクール第4位入賞。

2002年、いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞を受賞し、翌年夏奨学金を得て、アメリカ・コロラド州にて開催されたアスペン音楽祭に参加し、Y・ハナーニ氏のマスタークラスを受講。

これまでに、「プロジェクトQ」第3章、第4章、京都国際フェスティバル、神戸チェロコンGRESS、サントリーホールレインボー21コンサート、JTが育てるアンサンブルシリーズ、JTアートホール室内楽シリーズ、宮崎国際音楽祭、桐朋学園音楽部門同窓会主催のチェロ・グランド・コンサート等に出演。

2005年7月に、ハイドンのチェロ協奏曲第2番(橘直貴氏指揮)を、弦楽グループ“ひととき”と共演。

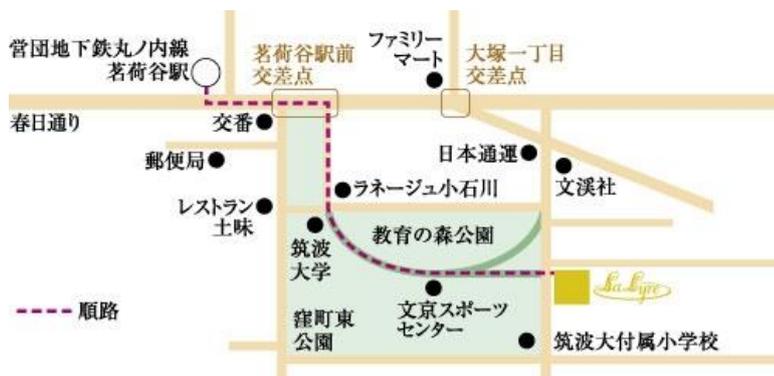
2008年7月に、ドヴォルザークのチェロ協奏曲をラスバート交響楽団(秋山俊樹氏指揮)と、同年12月に東京工業大学管弦楽団(末永隆一氏指揮)と共演。

近年、室内楽にも積極的に取り組んでおり、2006年に結成したレガーム・カルテットのメンバーで、2009年1月に、JTアートホールにてデビューコンサートを行った。

チェロを毛利伯郎氏に、室内楽を毛利伯郎、原田幸一郎、徳永二男、東京クワルテット等の各氏に師事。

2010年3月、桐朋オーケストラアカデミー研修課程を修了。

現在、東京都交響楽団チェロ奏者。



ラリール

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-21-14

Tel.03-3942-2830

地下鉄丸の内線茗荷谷駅下車徒歩5分